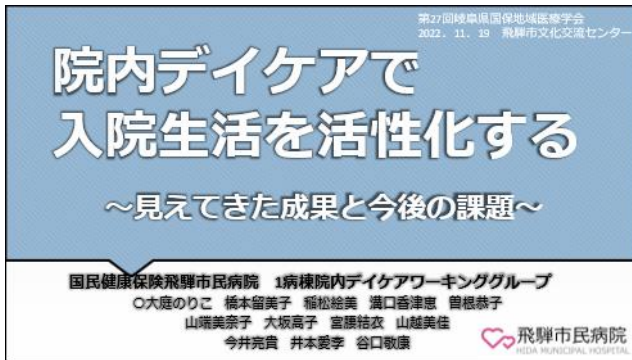


演題1	演題名 院内デイケアで入院生活を活性化する ～見えてきた成果と今後の課題～
	発表者 大庭 のりこ (岐阜県 国民健康保険飛騨市民病院) 共同研究者 橋本 留美子、稲松 絵美、溝口 香津恵、曾根 恭子、山端 美奈子 大坂 高子、宮腰 結衣、山越 美佳、今井 亮貴、井本 愛李、谷口 敬康 (岐阜県 国民健康保険飛騨市民病院)



今回、当院一般病棟において看護師が中心となり導入した院内デイケアについて報告します。

**岐阜県国保地域医療学会
COI開示**

発表者名：◎大庭のりこ 橋本留美子 稲松絵美 溝口香津恵 曾根恭子 山端美奈子
大坂高子 宮腰結衣 山越美佳 今井亮貴 井本愛李 谷口敬康

演題発表に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません

背景

- ・当院は岐阜県最北端に位置する病床数81床の小規模病院
- ・飛騨市高齢化率：40.07%
- ・神岡町は、46.47%とさらに高い地域である。

(飛騨市HP各町別高齢化率/2022.4.1更新)

↓

【当院入院患者の特徴】

- ・8割以上が80歳以上の高齢者
- ・基礎疾患として認知症を持っている場合が多い。
- ・入院による影響→混乱・せん妄の出現、認知症の進行、ADL低下、離床意欲の低下Etc.
- ・身体拘束などによる行動制限も増加傾向

【背景】

当院は、岐阜県最北端に位置する病床数81床の小規模病院です。地域の高齢化は顕著であり、当院のある神岡町高齢化率は、46.47%とさらに高い地域となっています。そのため、当院に入院してくる患者の8割以上が80歳以上の高齢者であり、基礎疾患

として認知症を持っている場合も多く、入院による環境の変化から、混乱やせん妄の出現、認知症症状進行やADLが低下する患者も少なくありません。身体拘束による行動制限も増加傾向にありました。

さらに・・・
新型コロナ感染症対策のため面会禁止継続中

家族と会えない寂しさや、身体機能及び認知機能低下などに少なからず影響しているのでは？

短時間でも何か楽しめる事が出来ないか？

ベッドから離れて過ごす時間をつくることで生活リズムが整い、せん妄、認知症対策に繋がらないか？

面会禁止

病棟看護師から声があがり、ワーキンググループが発足！！

さらに、新型コロナ感染症対策としての面会禁止は、家族と会えない寂しさや、身体機能及び認知機能低下などに少なからず影響を及ぼしていると感じていました。

そこで、短時間でも何か楽しめる事が出来ないか、ベッドから離れて過ごす時間を作る事で生活リズムが整い、せん妄、認知症対策に繋がらないかと、病棟看護師から声があがり、ワーキンググループが発足しました。

目的

- 院内デイケアを導入し、高齢者が意欲を持って入院生活を送れるようサポートする。
- 日中の離床時間を確保し、認知機能低下、ADL低下の予防及び、離床意欲の向上を目指す。
- その成果と課題について検討する。

【目的】

院内デイケアを導入し、高齢者が意欲を持って入院生活を送れるようサポートする。

日中の離床時間を確保し、認知機能低下、ADL 低下の予防及び離床意欲の向上を目指し、その成果と課題について検討しました。

方法

- ①ワーキンググループを立ち上げ、実施に向け検討
- ②**新型コロナウイルス感染症対策の徹底**
(3密回避、手指消毒、使用物品の消毒、マスク着用etc.)
 - ・院内ICDのアドバイスのもと、基本的対策を徹底し行った。
- ③開催日時：毎週金曜日（15：30～16：00）30分程度実施
 - ・病棟看護師が、レクリエーション内容を計画し、準備する。
 - ・作業療法士は、デイケア前にストレッチ体操を実施
 - ・当日は、患者移送などスタッフに協力依頼
- ④参加した患者・スタッフに対しアンケート調査実施

【方法】

- ①ワーキンググループを立ち上げ、実施にむけ検討しました。
- ②新型コロナウイルス感染症対策の徹底として、3密回避、手指消毒の徹底、使用物品の消毒、マスク着用など基本的感染対策を遵守しました。
- ③開催日時：毎週金曜日（15：30～16：00）に30分程度開催
- ④参加した患者・スタッフに対しアンケート調査を実施しました。

【院内デイケア計画書】

※実施後は参加者の様子や振り返りを記載

レク計画書	レク計画書																								
<table border="1"> <tr><td>実施日時</td><td></td></tr> <tr><td>実施場所</td><td></td></tr> <tr><td>実施内容</td><td></td></tr> <tr><td>実施者</td><td></td></tr> <tr><td>実施結果</td><td></td></tr> <tr><td>実施後</td><td></td></tr> </table>	実施日時		実施場所		実施内容		実施者		実施結果		実施後		<table border="1"> <tr><td>実施日時</td><td></td></tr> <tr><td>実施場所</td><td></td></tr> <tr><td>実施内容</td><td></td></tr> <tr><td>実施者</td><td></td></tr> <tr><td>実施結果</td><td></td></tr> <tr><td>実施後</td><td></td></tr> </table>	実施日時		実施場所		実施内容		実施者		実施結果		実施後	
実施日時																									
実施場所																									
実施内容																									
実施者																									
実施結果																									
実施後																									
実施日時																									
実施場所																									
実施内容																									
実施者																									
実施結果																									
実施後																									

これは院内デイケア計画書です。実施後は参加者の様子や振り返りを記載します。

実際の様子

実際の様子です。

【ストレッチ体操】

作業療法士によるストレッチ体操を実施 リハビリに行きたがらない患者さんも、院内デイケアは楽しみにしてくれており、集団活動の効果を実感した。



はじめに、作業療法士がストレッチ体操を行います。リハビリに行きたがらない患者も、院内デイケアは楽しみにしてくれています。

【レクリエーション】

趣向を凝らした内容が企画され、患者さんもスタッフも一緒に楽しめます。



レクリエーションの様子です。趣向を凝らした内容が企画され、患者さんもスタッフも一緒に楽しめます。

【作品作り】



これは、作品作りの様子です。貼り絵やカード作りを通し、入院生活の中でも季節を感じてもらいます。うまく出来ない患者さんには、スタッフがサポートし一緒に作り上げます。



ある患者さんは、毎回出来上がった作品を家族ラインに投稿されるほど楽しみにしてくれています。



出来上がった季節の作品を院内に掲示し、医師やスタッフにも見てもらいます。殺風景な病棟が華やかになり、患者さんの作品から温もりを感じることで忙しい業務の中でも心が安らぎます。

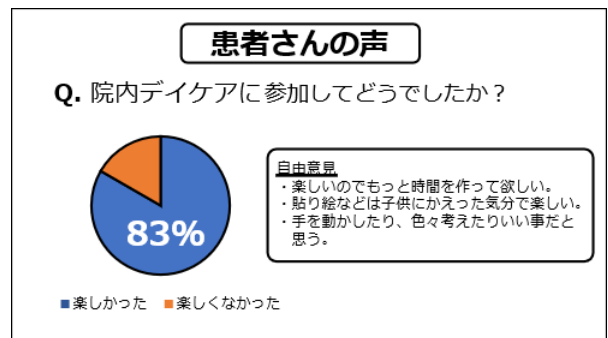


8月には、職員にボランティアを募り、盛大に納涼祭を開催しました。移動が困難な患者さんにはベッドごと参加出来るよう配慮し、楽しんでいただきました。12月には、クリスマス会を計画中です。

アンケート結果

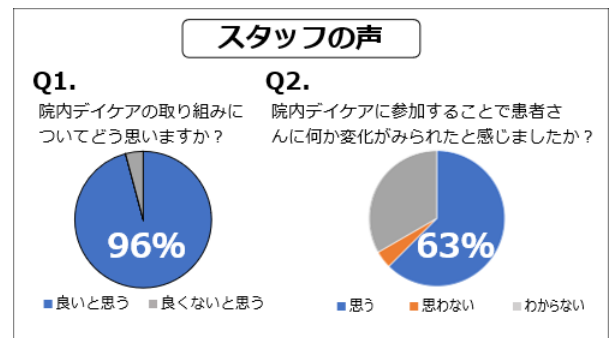
～患者及び病棟スタッフ～

参加した患者及び病棟スタッフにアンケート調査を行いました。



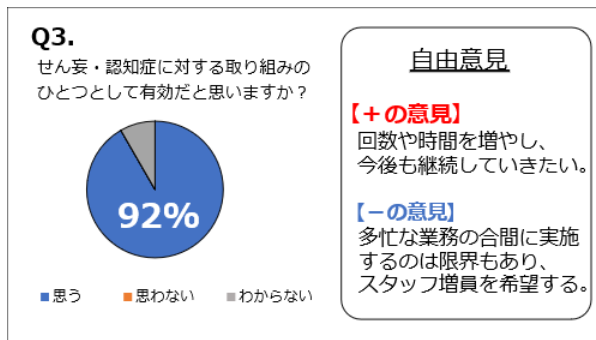
【結果】

院内デイケアに参加してどうでしたか？に対し、楽しかったと答えた患者さんは、83%でした。

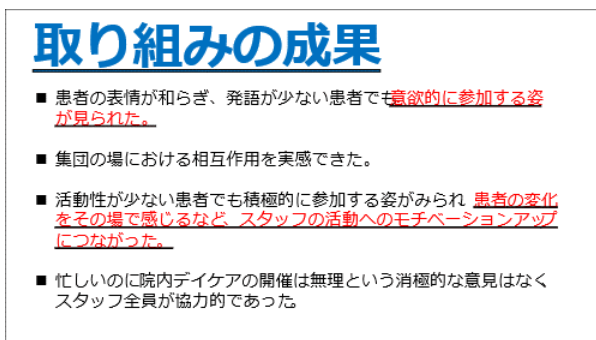


スタッフに対するアンケート結果では、院内デイケアの取り組みについてどう思うか？に対して、良いと思うが96%でした。

院内デイケアに参加することで患者に変化がみられたと感じたか？に対しては、思うが63%でした。



せん妄・認知症に対する取り組みのひとつとして有効だと思うか？に対して思うは、92%でした。今後も継続したいという好意的な意見もある中で、業務の合間に実施するのは限界もあり、スタッフの増員を希望するといった課題も明らかになりました。



【成果】
患者の表情が和らぎ、発語が少ない患者でも意欲的に参加する姿が見られました。
集団の場における相互作用を実感出来ました。
さらに、活動性が少ない患者でも積極的に参加する姿がみられ、患者の変化をその場で感じるなど、スタッフのモチベーションアップにもつながりました。マンパワー不足の中での導入であったが、スタッフから忙しいのに院内デイケアまでの開催は無理だという消極的な意見はなく、スタッフ全員が協力的でした。

今後の課題

- 開催日数や時間を増やすことで、日中の覚醒度を上げ、生活リズムを整える活動とする。
- 認知症・せん妄対策の取り組みとして継続するために、マンパワーを確保する。
- 高齢入院患者に良い影響を及ぼすと言われている院内デイケアの効果を客観的データで評価する。

【今後の課題】

今後の課題は3点です。
特に、高齢入院患者に良い影響を及ぼすと言われている院内デイケアの効果を客観的データで検証することが重要だと考えます。

結語

院内デイケアの導入は、
単調な入院生活の中に適度な刺激を与え、
高齢者の離床意欲の向上に寄与した。

【結語】

院内デイケアの導入は、単調な入院生活の中に適度な刺激を与え、高齢者の離床意欲の向上に寄与しました。

ご清聴ありがとうございました！



飛騨市民病院 1 病棟 院内デイケアワーキンググループ

ご清聴ありがとうございました。